



鳥見山の西に鎮座する

当社は、10世紀前半制定の「延喜式神名帳」に記載された「式内社」であり、明治時代まで能登の宮と呼ばれており、1940年に旧村社から県社に列せられました。

橿原宮で即位したとされる初代神武天皇が、鳥見山中に靈時を設けて

### 等彌神社 (桜井市)



最初の大嘗祭を行った地と伝えられ、この故事

(住所) 桜井市桜井1-176  
(祭神) 天照皇大神、神武天皇、応神天皇、高皇産霊神、天兒屋根命

(交通) JR・近鉄桜井駅下車、東南へ徒歩15分  
(駐車場) あり。無料  
(電話) 0744・42・3377

を顕彰する鳥見山中靈時春季大祭が5月13日に行われます。

160基あまりの石灯籠が並ぶ左の参道を進むと、天照皇大神を祭る「上津尾社」があります。社殿は、元は鳥見山山中にありましたが、山崩れ

のため12世紀初めに現在地に移されたと伝えられます。裏参道を下ると「下津尾社」に至ります。本の語源とされる(亀の姿で巖に立)の鳥居は、2015年に伊勢神宮内宮の鳥居を譲渡されたものです。

境内には、万葉歌碑、句碑、歌碑が13基建立さ

11月下旬の献灯祭では、奉納された行灯が参道に並び、紅葉がライトアップされ、多くの参拝者でにぎわいます。(奈良まほろばソムリエの会員 田村基樹)

# 神武天皇が初の大嘗祭

の会会員 田村基樹